

30th Anniversary

# 友好都市提携 30周年記念誌

国際友好都市：中華人民共和国安徽省馬鞍山市  
あん き ま あん しゃん



PHOTO: 馬鞍山市の風景

# 目 次

## あいさつ

- 友好都市提携30周年に感謝して・・・伊勢崎市国際交流協会 会長 古賀友二・・・1  
友好都市提携30周年を迎えて・・・・・・・・・・・・・・・・伊勢崎市長 五十嵐清隆・・・2

## 友好都市馬鞍山市

- 友好都市提携と馬鞍山市の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・3

## 交流のあゆみ

- これまでの派遣と受入・・・・・・・・・・・・・・・・6



市政府庁舎



## 友好都市提携30周年に感謝して

伊勢崎市国際交流協会

会長 古賀 友二

平成元年に伊勢崎市と中国安徽省馬鞍山市が友好都市提携を締結してから、30年という長い間、両市民がさまざまな交流を通じて友好を深めてまいりましたが、友好の歴史をこうして記念誌にまとめ発行できることを大変嬉しく思っております。

有名な唐代の詩人である李白ゆかりの地として知られる馬鞍山市との交流は、文化的な交流をはじめ、スポーツ、教育、産業などの分野においても活発な交流を行ってまいりました。これまでに1,000人を超える伊勢崎市民が馬鞍山市を訪れ、400人を超える馬鞍山市民が伊勢崎市へお越しいただきましたが、それらひとつひとつの交流が相互の信頼を生み、両市の友好関係の礎となっていると考えております。

さて、30周年を迎えた令和元年度を振り返ってみますと、10月に馬鞍山市で開催された友好都市提携30周年を記念した「日中韓友好都市・書画と写真展」へ本市からも作品を出展し、友好都市での記念行事に花を添えることができたことを大変嬉しく思っております。

また、本市でも去る令和元年12月に馬鞍山市から友好訪問団の受入れを行い、共に30周年を祝うことができました。交流を通して長年の友好関係に想いを馳せるとともに、これから始まる両市の新たな歴史においても、たくさんの友情が育まれ続いていくと確信しております。

これまで友好都市交流に多大なご協力をいただいた皆様に改めて感謝申し上げるとともに、これからも30年間で培ってきました友情と信頼の絆がより一層深まり、さらに発展することを心より願っております。



## 友好都市提携30周年を迎えて

伊勢崎市長 五十嵐 清 隆

友好都市提携30周年記念誌の発行にあたり、これまで友好都市交流に携わってこられた多くの市民の皆様とお力添えをいただいた関係者の皆様に対しまして深く感謝申し上げます。

この30年を振り返ってみますと、平成元年11月9日に友好都市提携を締結して以来、詩吟などの文化的な交流をはじめ、卓球大会への選手団派遣、教育や産業分野での派遣や受入など、幅広い分野で活発な交流が行われてきました。

また、毎年秋に開催されております本市と馬鞍山市の児童による絵画展は恒例行事となり、あわせて展示されている写真や記念品の数々をとおして馬鞍山市との友好の輪が広がっているものと考えております。

さて、友好都市提携30周年という節目を迎えた令和元年度におかれましては、多くの市民や関係者にご協力をいただき各種記念行事が行われ、両市の友好がさらに深まったものと感じております。特に令和元年12月には、馬鞍山市政府を中心とした友好訪問団が本市を訪問され、長年の友好関係に対し互いに感謝するとともに、友好関係のさらなる発展を共に確認できたことを大変嬉しく思っております。

今後もこれまで両市で培ってきました協力関係と、多くの交流により育まれた信頼関係が絶えることなく、両市の友情がより一層深まっていくことと確信しております。

結びに、友好都市馬鞍山市と市国際交流協会をはじめ、両市民の皆様からのご協力に重ねて感謝を申し上げますとともに、30周年を一つの通過点として両市の交流が今後も末永く続くことを心から願っております。

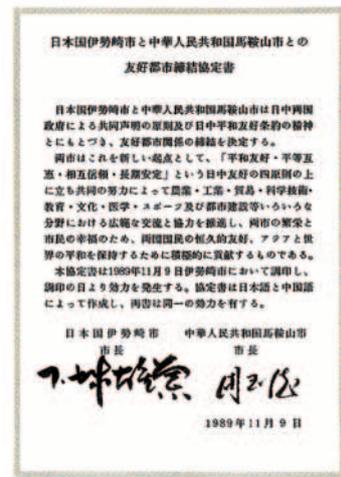
# 友好都市 馬鞍山市

## 友好都市提携

日中国交正常化15周年を迎えた1987年(昭和62年)、安徽省馬鞍山市の副市長をはじめ市政府職員で構成された視察団が本市を訪れたことを契機として、両市は国際的な友好親善を目的とした都市提携に向け動き始めました。互いに訪問を重ね調査を行い、1989年(平成元年)11月9日に友好都市提携を締結しました。



調印式(平成元年11月9日)



協定書(日本語)

## 馬鞍山市

馬鞍山市は安徽省の最東端に位置し、長江を跨いで南京に繋がっています。その位置関係から「安徽省の東玄関」、「南京の後庭園」と呼ばれています。

馬鞍山市は1956年に誕生し、現在では3県と3区の他に国家経済技術開発特区や国家ハイテク技術産業開発区、安徽省の特別区が複数存在しています。市の総人口は約230万人、総面積は約4,049 km<sup>2</sup>で、都市部の面積は約704km<sup>2</sup>です。インフラも整っており、南京禄口国際空港からは約30kmとアクセスも良く、長江沿いに位置しているため、水路での貿易も活発です。



## 名前の由来

漢の劉邦との戦に負けた楚の項羽が現在の馬鞍山市付近まで追われ、その人生に自ら終止符を打ちました。主人項羽の死を知った愛馬は、悲しく泣き続け死んでいったそうです。この馬の鞍が姿を変えて山になり「馬の鞍の山」と呼ばれ、この地域が馬鞍山と名付けられたとされています。

## 馬鞍山市の特色



馬鞍山市全景

馬鞍山市は山や湖に囲まれた環境型の都市として知られ、中国国内でも数少ない国家園林都市、中国優秀観光都市、国家環境保護模範都市、全国緑化模範都市など各種の認定を受けており、2009年(平成21年)には中部6省の86都市の中で初めて「全国文明都市」の称号を獲得しました。

また歴史的な文化遺産も数多く存在し、唐代の詩人「李白」ゆかりの地としてよく知られています。李白はこの地で数多くの幻想的な詩を残しました。

馬鞍山市とその周辺には、長江の三磯の中でも一番美しいとされる「采石磯」があり、「大白楼」も長江に4つある有名な塔のうちの一つとして良く知られています。



李白の像



大白楼



采石磯

## 主要な産業

馬鞍山市は工業を中心に発展し、中でも鉄鋼業が主要な産業です。鉄鋼の他にも機械・自動車・電力・化学などの分野で企業進出が盛んであり、特色ある産業を形成しています。第二次産業比率は68.1% (2014年)に達し大企業と呼ばれる会社も600社以上存在しています。

また、市内には安徽工業大学などの高等教育機関が6校存在し、国立の研究センターやハイテク産業研究機関なども設置されています。市内の科学技術を担う人材は約17万人であり、その他にも専門技術職が住民1万人あたり820人の割合で存在しており、中国国内での同規模の都市と比較すると技術分野では突出しています。

馬鞍山市はその特色が認められ、国家新素材ハイテク産業モデル都市や、国家知的財産権モデル都市、全国創造型モデル都市に認定されています。



長江沿いの馬鞍山港



馬鞍山市内の自動車工場

## 近年の交流

馬鞍山市政府関係者で構成された友好使節団をはじめ、日本の高校生にあたる馬鞍山市第二中学校の学生を受け入れるなど、幅広い交流を図り友好を深めています。

また、毎年本市で開催される国際児童絵画展では馬鞍山市の児童が描いた絵画を展示しており、2019年(令和元年)には友好都市提携30周年を記念し馬鞍山市で開催された「日中韓友好都市書画と写真展」へ本市から作品を出展するなど、文化的な交流も活発に行われています。

さらに、2020年(令和2年)に中国国内で新型の感染症が流行した際には、馬鞍山市からの支援要請を受け、本市及び当協会からの見舞状と合わせ感染症対策物資を送り、支援を行いました。



国際児童絵画展



感染症対策支援物資

馬鞍山市

伊勢崎市

交流のあゆみ  
これまでの派遣と受入



**1987**  
(昭和62年)

友好都市提携事前視察団 (3)

**1988**  
(昭和63年)

友好都市提携事前視察団 (5)

友好都市提携事前視察団 (5)

**1989**  
(平成元年)

友好都市提携調印訪問団 (5)

友好都市提携事前調査団 (6)

友好親善使節団 (12)

市議会親善使節団① (11)



教育使節団 (6)

伊勢崎市制施行50周年記念式典参加訪問団 (7)

伊勢崎市制施行50周年記念美術家・書家親善使節団 (6)

**1990**  
(平成2年)

日中友好協会親善使節団① (15)

伊勢崎市制施行50周年記念式典参加招聘団 (6)

市議会親善使節団② (11)

伊勢崎市制施行50周年記念国際詩吟節参加使節団① (12)

伊勢崎市制施行50周年記念卓球訪中団 (4)



農業使節団 (6)

国際詩吟節キャラバン隊 (5)

人民代表大会代表団 (5)



**1991**  
(平成3年)

日中友好協会親善使節団② (16)

農業委員友好都市訪問団① (18)

教育使節団 (5)

区長会友好都市訪問団① (9)



安徽省人民政府親善使節団 (3)

詩吟友好代表団 (6)

青年代表団 (6)

日中国交正常化20周年記念友好都市訪問団 (6)



**1992**  
(平成4年)

日中友好協会親善使節団③ (17)

日中国交正常化20周年記念友好都市訪問団 (5)

国際詩吟節参加使節団② (14)

農業委員友好都市訪問団② (15)

市議会親善使節団③ (10)

区長会友好都市訪問団② (8)

日中国交正常化20周年記念日中友好交流都市卓球カーニバル参加選手団 (3)



1997

(平成9年)

文化代表团(3)  
第5期工業技術研修生受入(6)  
友好代表訪問団(6)

第5期工業技術研修生受入調査団(10)  
日中国交正常化25周年記念日中友好交流都市ジュニア卓球大会参加選手団(4)  
行政各種団体友好都市訪問団③(10)  
国際詩吟節参加使節団⑤(4)  
農業委員友好都市訪問団⑤(16)

友好訪問団(6)  
元外事弁公室職員訪問団(4)  
農業友好親善使節団(4)  
第4期工業技術研修生受入(9)  
友好親善使節団(5)



1996

(平成8年)

第10回姉妹友好都市学生派遣(14)  
第4期工業技術研修生受入調査団(11)  
伊勢崎佐波広域中国視察研修団(9)  
馬鞍山市制施行40周年記念式典参加訪問団(4)  
国際詩吟節参加使節団④(14)  
行政各種団体友好都市訪問団②(7)

伊勢崎市制施行55周年記念式典参加訪問団(6)  
第3期工業技術研修生受入(6)

1995

(平成7年)

農業調査団(4)  
第3期工業技術研修生受入調査団(7)  
農業委員友好都市訪問団④(20)  
茂呂地区民生児童委員訪中団(19)  
行政各種団体友好都市訪問団①(9)  
友好親善使節団(6)  
市職員友好都市訪問団(6)

第1期工業技術研修生慰問代表团(4)  
都市建設代表团(5)  
第二中学校卓球代表团(12)  
婦人代表团(5)  
第2期工業技術研修生受入(7)

1994

(平成6年)

気功訪問団(5)  
第2期工業技術研修生受入調査団(7)  
第8回姉妹友好都市学生派遣(15)  
農業委員友好都市訪問団③(18)  
国際詩吟節参加使節団③(16)  
友好都市提携5周年記念訪中団(6)  
行政五団体訪中団(6)



親善使節団(下城市長市葬儀参列)(3)  
区長代表团(7)  
第1期工業技術研修生受入(11)

1993

(平成5年)

第1期工業技術研修生受入調査団(9)  
教育委員使節団①(7)  
市議会親善使節団④(12)  
親善使節団(下城市長市葬儀答礼)(7)  
区長会友好都市訪問団③(6)



●紫字：受入  
●黒字：派遣  
( )内：人数

## 1998 (平成10年)

元馬鞍山市長夫妻(2)  
第6期工業技術研修生受入(5) **第1回国際児童絵画展開催**

第12回姉妹友好都市学生派遣(14)  
第6期工業技術研修生受入調査団(8)  
交通指導員友好都市訪問団(34)  
農業委員友好都市訪問団⑥(15)  
庭園列車贈呈友好親善使節団(7)  
国際詩吟節参加使節団⑥(12)



## 1999 (平成11年)

経済使節団(6)  
第7期工業技術研修生受入(5) **友好都市提携10周年記念誌「你好 中国」発行**

第7期工業技術研修生受入調査団(8)  
伊勢崎市制施行60周年記念式典参加招聘団(8)  
国際詩吟節参加使節団⑦(7)  
行政各種団体友好都市訪問団④(10)



友好使節団(7)  
伊勢崎市制施行60周年記念式典参加訪問団(6)  
第8期工業技術研修生受入(5)  
経済使節団(5)  
経済友好代表団(6)



## 2000 (平成12年)

第14回姉妹友好都市学生派遣(14)  
友好校提携事前調査団(8)  
国際詩吟節参加使節団⑧(7)  
市議会親善使節団⑤(15)  
伊勢崎市制施行60周年記念式典答礼訪問団(2)

## 2001 (平成13年)

文化使節団(6)

教育委員使節団②(6)  
第1回市立伊勢崎高校学生派遣(11)  
市議会親善使節団⑥(14)  
国際詩吟節参加使節団⑨(17)

## 2002 (平成14年)

経済友好代表団 I (6)  
経済友好代表団 II (6)

友好都市訪問団(4)  
第16回姉妹友好都市学生派遣(14)  
日中国交正常化30周年記念「伊勢崎市日中友好の翼」(249)  
第2回市立伊勢崎高校学生派遣(11)



## 2007

(平成19年)

第二中学校学生訪問団 (23)



日中国交正常化35周年記念日中友好交流都市小学生卓球交歓大会参加選手団 (4)  
第6回市立伊勢崎高校学生派遣 (10)



## 2006

(平成18年)

第20回姉妹友好都市学生派遣 (25)  
馬鞍山市制施行50周年記念式典参加使節団 (3)  
第5回市立伊勢崎高校学生派遣 (10)  
国際詩吟節参加使節団 (15)



## 2005

(平成17年)

経済友好代表団 (7)

第4回市立伊勢崎高校学生派遣 (10)

## 2004

(平成16年)

文化友好代表団 (6)  
農業友好代表団 (11)

第18回姉妹友好都市学生派遣 (14)  
第3回市立伊勢崎高校学生派遣 (11)



## 2003

(平成15年)

経済友好代表団Ⅰ (6)  
経済友好代表団Ⅱ (4)  
経済友好代表団Ⅲ (13)



## 2008

(平成20年)

第22回姉妹友好都市学生派遣(22)  
第7回市立伊勢崎高校学生派遣(10)



第二中学校学生訪問団(23)  
友好訪問団(6)  
友好訪問団(6)

友好都市提携20周年記念誌「あゆみ」発行

## 2009

(平成21年)

## 2010

(平成22年)

第二中学校学生訪問団(23)  
第24回姉妹友好都市学生派遣(26)  
国際詩吟節参加使節団①(25)  
卓球使節団(15)



## 2011

(平成23年)

第10回市立伊勢崎高校学生派遣(8)



## 2012

(平成24年)

第二中学校学生訪問団(15)



## 2013

(平成25年)

## 2017

(平成29年)

友好訪問団(4)

## 2016

(平成28年)

## 2015

(平成27年)

## 2014

(平成26年)



## 2018

(平成30年)

第二中学校学生訪問団(15)

## 2019

(令和元年)

友好訪問団(6)

派遣事業 88件 1,193人 受入事業 58件 411人



PHOTO:長江大橋

友好都市提携30周年記念誌

発行：2020年(令和2年)3月  
伊勢崎市国際交流協会

印刷：第一印刷株式会社